

# 日本福音ルーテル名古屋めぐみ教会 主日礼拝式文(短縮版)

## 四旬節 第 1 主日礼拝(紫)

2021/2/21

(鐘の音)

1. 初めの歌 『讚美歌 21』 284 番

2. み名による祝福

司) 父と、子と、聖霊のみ名によって 会) アーメン

3. 罪の告白の勧め

4. 罪の告白

司) 父なる全能の神よ。

会) 私たちは生まれながら罪深く、けがれに満ち、思いと、ことばと行ないによって多くの罪を犯しました。私たちはみ前に罪をざんげし、父なる神の限りない憐れみにより頼みます。

5. 赦しの祈願祝福

会) アーメン

6. キリエ

司) 主よ、憐れんでください

会) 主よ、憐れんでください

司) キリストよ、憐れんでください

会) キリストよ、憐れんでください

司) 主よ、憐れんでください

会) 主よ、憐れんでください

7. (四旬節ですのでグロリアは歌いません)

司) 天には栄光、神に

会) 地には平和、み心にかなう人に

齊唱) 主をあがめ 主を仰ぎ、主を拝み 主をたたえます。

主なる神 天の王 全能の父よ、主の大いなる栄光に感謝します。

主イエス・キリスト、神のひとり子、

父のみ子、神の小羊、世の罪を取り除く主よ。

私たちが憐れんでください。私たちの祈りを聞いてください。

父の右におられる主よ、私たちが憐れんでください。

聖にしてただひとりの主、いと高きキリスト。

主は聖霊と共に、父なる神の栄光のうちに。アーメン

8. 特別の祈り

聖なる神様・天の父。あなたはノアたちを洪水から救い、荒れ野の誘惑から御子を守られました。洗礼の賜物によって私たちが新たにし、天使たちが共にいて、悪しき敵が私たちに力を振るうことができないようにしてください。あなたと聖霊とともにただ独りの神、永遠の支配者、御子、主イエス・キリストによって祈ります。アーメン

9. 詠唱 キリストはおのれを低くして、死に至るまで、しかも十字架の死に至るまで み旨に従われた

10. 福音書朗読

マルコによる福音書 1: 9 - 15 (p.61/71)

11. 説教

12. 感謝の歌 『讚美歌 21』 300 番 (1節)

13. 信仰の告白(使徒信条)

全) 天地の造り主、全能の父である神を私は信じます。

そのひとり子、私たちの主イエス・キリストを、私は信じます。主は聖霊によってやどり、おとめマリヤから生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府に下り、三日目に死人のうちから復活し、天に上られました。そして全能の父である神の右に座し、そこから来て、生きている人と死んだ人とをさばかれます。

聖霊を私は信じます。また聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

14. 奉獻・奉獻の祈り (聖餐式がある時は、別紙の「聖餐式」の式文へ)

15. 教会の祈り 会) アーメン

16. 主の祈り

全) 天の父よ。

み名があがめられますように。

み国が来ますように。

み心が天で行なわれるように、地上でも行なわれますように。

私たちに今日もこの日の糧をお与えください。

私たちに罪を犯した者を赦しましたから、

私たちの犯した罪をお赦してください。

私たちが誘惑から導き出して、悪からお救いください。

み国も力も栄光も とこしえにあなたのものだからです。アーメン

17. 祝福

司) 主をたたえよう

会) 神に感謝します

司) (祝福)

会) (アーメン三唱)

18. 派遣の歌 『讚美歌 21』 300 番 (2,3節)

## 聖書日課

第一の朗読	創世記	9 : 8 — 17	(p.11/13)
賛美唱	詩編	25 : 1 — 10	(p.855/988)
第二の朗読	ペトロ 1	3 : 18 — 22	(p.432/500)

福音書朗読 マルコによる福音書 1 : 9 — 15 (p.61/71)

そのころ、イエスはガリラヤのナザレから来て、ヨルダン川でヨハネから洗礼を受けられた。水の中から上がるとすぐ、天が裂けて“霊”が鳩のように御自分に降って来るのを、御覧になった。すると、「あなたはわたしの愛する子、わたしの心に適う者」という声が、天から聞こえた。

それから、“霊”はイエスを荒野に送り出した。イエスは四十日間そこにとどまり、サタンから誘惑を受けられた。その間、野獣と一緒におられたが、天使たちが仕えていた。

ヨハネが捕らえられた後、イエスはガリラヤへ行き、神の福音を宣べ伝えて、「時は満ち、神の国は近づいた。悔い改めて福音を信じなさい」と言われた。

## 礼拝でのお願い

- 感染症の拡大予防のため、短縮版の式文で行います。
- 礼拝中は、着席とマスク着用をお願いします。  
(マスクをお持ちでない方は、役員までお申し出ください)
- 賛美歌やグロリアは、語るように言葉を唱えてください。  
心の中で唱えても構いません。  
大声では歌わないように、ご配慮をお願いします。